

国連軍縮週間（10/24～30）連帯の 原爆展 in 天草を開催

今回の原爆展は10/23の理事会確認後、設営日程の変更があつてバタバタ開催。10/25(金)～27(日)天草市民センター 1F ロビーで開催。10/27(日)は福祉まつりの参加者に訴え、「ヒバクシャ国際署名」142人分が寄せられました。展示を見て、「長崎の原爆で家族7人を亡くした」「長崎の原爆の衝撃波を受けた。異様な色の原爆雲を見た」「原爆はいかんばなん！」と、多くの声を聞かせていただきました。核兵器禁止条約発効（50か国）まであと17か国批准と迫りました。速やかな条約発効で核戦争を止めて、被爆者が生きているうちに核兵器の禁止・廃絶を目指しましょう。



福祉まつりに参加
していた親子。

お父さんの説明を
聞きながら展示を見
入る子どもたち。



原爆展の設営を終えて。
（左側から浜崎さん、中
村さん）

当日の設営者は、被爆者の川原征一郎さん、共産党の田中一朗さん、年金者組合の中村宏子さん、地域の協力者の浜崎美佐子さん、事務局の西島由太郎の5人でした。

天草原水協通信

原水爆禁止天草地区協議会

熊本県天草市丸尾町 16-34

天草ふれあいクリニック内

TEL0969-24-1400 2019.10.31